



会員各位

日本ファイナンス学会
会長 本多 俊毅

日本ファイナンス学会第 26 回大会 第 30 回 Asian FA Annual Meeting 2018 のご案内

日本ファイナンス学会第 26 回大会、および第 30 回 Asian FA Annual Meeting 2018 を下記要領にて開催することとなりましたので、ご案内申し上げます。

記

日本ファイナンス学会第 26 回大会 開催日時／会場

日時：2018 年 6 月 24 日（日）

会場：一橋大学一橋講堂（東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター）

第 30 回 Asian FA Annual Meeting 2018 開催日時／会場

日時：2018 年 6 月 25 日（月）、26 日（火）、27 日（水）

会場：一橋大学一橋講堂（東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター）

大会ホームページ <http://www.asianfa2018.jp>

アジアファイナンス学会(Asian FA)と日本ファイナンス学会は、ともに 1993 年に創設されました。日本ファイナンス学会は日本国内での活動を主に行ってまいりましたが、Asian FA と日本ファイナンス学会の共催という形で 1998 年と 2008 年に合同国際会議を東京と横浜で開催しました。その後も Asian FA と日本ファイナンス学会は学会誌の発刊などの協力を続けてまいりましたが、今回、2018 年の Asian FA Annual Meeting の日本開催が決定いたしましたので、ご案内申し上げます。日本のみならず、アジアや欧米の最新の研究成果に触れることができる貴重な機会となります。NFA 会員の皆様におかれましては、奮ってご参加いただけますようお願い申し上げます。

両大会へのご参加、ご報告申し込みの詳細については、ホームページ等をご参照ください。例年とは異なる点がいくつかありますので、以下、特にご注意ください点について、ご案内いたします。

- 日本ファイナンス学会第 26 回大会（以下、NFA 大会）への参加方法や報告申し込みについては、例年通りで大きな変更はございません。ただし、AsianFA との同時期の開催になるため、2018 年度は大会開催日程が 1 日に短縮されます。報告希望者が多い場合には、例年よりも報告・討論の時間を短縮するなどの措置を検討します。しかし、報告可能となる論文数は例年よりも若干少なくなる可能性がありますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。
- 第 30 回 Asian FA Annual Meeting 2018（以下 AsianFA 大会）への出席や報告申し込みについては、例年の AsianFA 大会通りとなり、大会ホームページ (<http://www.asianfa2018.jp>) を通じて申し込みいただくこととなります。ここ数年の推移をみますと、報告申し込み論文数は 400 本から 500 本、そのうち採択されて報告が可能となる論文数は 140 本から 150 本程度です。したがって、AsianFA 大会の採択率は 30%程度と予想されます。
- AsianFA 大会での報告を希望する NFA 会員の方も、AsianFA の大会ホームページを通じて申し込みを行ってください。AsianFA 大会と NFA 大会の両方に申し込んでいただいても結構です。両大会のそれぞれのプログラム委員会によって独立に論文審査と採否決定が行われます。
- ただし、同一論文が AsianFA 大会と NFA 大会の両方で採択された場合には、AsianFA 大会に参加登録（参加費 350 米ドル）のうえ、参加・発表をお願いいたします。NFA 大会での報告はご遠慮いただくこととなります。なるべく多くの方に報告機会を持っていただくための措置ですので、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

- このような事情をふまえ、2018年のNFA大会については、採択決定や通知の時期をAsianFA大会と概ね同時期に行います。したがって、採択通知は例年のNFA大会よりも1ヶ月ほど遅くなり、2018年4月上旬ごろとなりますので、ご了承ください。